



さちが丘小学校 学校だより

若竹

7月号

令和4年6月30日
横浜市立さちが丘小学校
校長 高浜 正太郎
TEL.361-0777 FAX.361-0787

WEB ページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/sachigaoka/>

やさしく、ほっこりとした時間と人を笑顔にする力

副校長 小西 隆一郎

早いもので新年度を迎えて3か月が過ぎ、13日間登校すると夏休みです。今年度は校外学習、遠足、社会科見学、宿泊体験学習等早い時期から順調に行事を進めることができ、663名の子どもたち、一人ひとりが日々の生活の中で成長している様子が伺え、頼もしく思います。そんな子どもたちを見ていて、ふと思い出したTVCMがあります。

＋ ー × ÷

「＋」は、たすけあう 「ー」は、ひきうける 「×」は、声をかける 「÷」は、わけあう
それは、人を笑顔にする算数 思いやり算

困ってる友達がいたら助け合い、笑顔で引き受け、よく声をかけ合い、喜びも悲しみも分かち合う、思いやり算。

人と人との間には、「人を笑顔にする算数」…「人を笑顔にする力」が備わっていることを子どもたちの姿を見て日々感じています。

さて、「島田ゆか」「ふくざわゆみこ」「なとりゆういちろう」「香山美子」「わかやまけん」…これらの名前を見て思い浮かぶものと言えば…そう！絵本作家さんたちです。毎週末のように本屋さんや図書館に行っては、本を購入したり借りたりするのですが、最近購入した本に大人も子どもも心がほっこり温かくなるものがあったので紹介をしたいと思います。

「きみのことがだいすき」 さく・え いぬいさえこ

「かなしいきもちね、ふたをしなくていいんだよ」

「たくさん まちがえる、きみは すてき。

たくさん しっばいする、きみは すてき。

いいの いいの。それが いいの。

たくさん 前に すすんでいるよ」

どれも短い言葉なのですが、気持ちに寄り添った、優しくところが温まる言葉が詰まっています。お子様に読み聞かせるのもよいですが、大人の方も心が少し悲鳴を上げているときに読むと心が和みます。

梅雨の季節は湿度が高くて、天候も安定せず何となく心も体の調子も沈みがちです。そんなとき、ぜひ読んでみてはいかがでしょうか。